

平成30年度 第2回群馬支部評議会 概要報告

<b>開催日</b>	平成30年10月22日 月曜日 午前10時から
<b>開催場所</b>	群馬県公社総合ビル 4階第1会議室
<b>出席者</b>	石川評議員、石橋評議員、岡部評議員、小暮評議員、坂本評議員、町田評議員、湯本評議員（五十音順）
<b>議題</b>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 平成31年度保険料率について</li> <li>2. 平成30年度事業計画実施状況について</li> <li>3. 報告事項 <ul style="list-style-type: none"> <li>・データヘルス事業について</li> <li>・健康増進普及月間キャンペーン事業について</li> <li>・CKD高崎イベントについて</li> <li>・年金委員健康保険委員合同研修会（平成30年9月）について</li> </ul> </li> </ol>
<b>議事概要 （主な意見等）</b>	<p>各議題につき事務局より資料に基づき説明。主な質疑・意見は以下の通り。</p> <p>○議題1. 平成31年度保険料率について</p> <p>■資料1: 協会けんぽ平成29年度決算を足元とした収支見通しについて</p> <p>〔学識経験者〕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平均保険料率10%維持については、致し方ないが、保険者として保険給付費について抑えるような対策をとるべきである。例えば、医療機関の取捨選択といったような「評価」「格付」に基づく医療費の支払いがあってもいいのではないか。お金をかけて刷新やデータ解析等しているのであれば、そういった選択ができるような医療機関情報等の協会データの提供も可能ではないか。ビックデータが十分に活用されていないのは勿体ないように感じる。</li> </ul> <p>〔事務局〕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ジェネリック使用率については、既に個別の医療機関等について格付評価をしております。ただし治療に対する成績評価となると医師会等の意見もあり、現実的では無い。しかしながら、格付評価に限らず、協会データの活用の重要さは認識しており重点的に取り組みたい。</li> </ul> <p>〔事業主代表者〕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ジェネリック医薬品促進とあるが、料率にはどれくらい反映するものか。</li> </ul> <p>〔事務局〕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・仮に100%達成で料率0.2%相当との試算が出ております。</li> </ul>

〔事業主代表者〕

- ・群馬支部の標準報酬月額について教えてください。

〔事務局〕

- ・平成30年7月の数字ですが、全国の平均標準報酬月額は285,732円、群馬支部は286,829円ですので、平均を若干上回っている状況です。

〔被保険者代表〕

- ・賃金の上昇が横ばい、かつ見込めない中で、保険料率が0.5%以上の引上げが過去にあった。そういった経験をしている我々からすれば、10%の維持は致し方ないと思う。この資料は平均保険料率10%ありきの資料であり、シミュレーションのとおり読み取ると危機感を感じるが、実際のところ賃金上昇率0.6%の試算は正直疑問に感じてしまう。保険料率の変更時期については、総務の立場からみても例年とおり平成31年4月納付分からが妥当であると思う。

〔事業主代表者〕

- ・平均保険料率10%を維持していくかが大事、そのためにもジェネリック医薬品の推進等の適正化につとめて頂きたい。激変緩和措置については平成32年度の解消に向け計画通り10分の1.4引き上げて良いと思う。

○議題2. 平成30年度事業計画実施状況について

■資料2: 平成30年度事業計画実施状況

〔事業主代表〕

- ・ジェネリック医薬品を積極的に利用している薬局について、HP等で積極的に紹介してはどうか。患者は直接医師に聞きづらい為、広報があると良いと思う。

〔事務局〕

- ・他支部の取り組みとして、ジェネリック医薬品の使用率の高い薬局を表彰して、ステッカーを配布する事業があります。群馬支部としましても同様の事業の実施を検討しております。

〔被保険者代表〕

- ・医療機関におけるオンライン資格確認(USB)の利用率が少ない。無資格受診の予防対策として重要かと考えるが、利用者が使用しない理由について追跡調査されたのですか。保険者として対応策をとるべきではないか。

〔事務局〕

- ・利用促進として、利用者に対しては利用状況に関するアンケートを実施し、複雑な説明を可能な限り簡略化した「一括資格確認機能」に関するマニュアルを送付しております。また電話勧奨を実施したところ、インターネットを使用するにあたり情報セキュリティに課題があるという回答が多数あった。

今後については、国において検討が進められているオンラインで資格確認を実施する仕組みについて平成30年5月に事業スキーム案が提出されておりますの

で、その動向を留意したい。

○議題3. 報告事項

- ・データヘルス事業について
- ・健康増進普及月間キャンペーン事業について
- ・CKD高崎イベントについて
- ・年金委員健康保険委員合同研修会（平成30年9月）について
- ・質疑・意見特になし

**特記事項**

- ・平成30年度第2回群馬支部評議会傍聴者 なし
- ・平成30年度第3回群馬支部評議会は平成30年11月に開催予定